

「ボトルtoボトル」 水平リサイクルがはじまります

サントリーホールディングス株式会社及びサントリー食品インターナショナル株式会社と協定を締結しました。5年度から市で回収したペットボトルを新たなペットボトルに再生する取り組み「ボトル to ボトル」水平リサイクルを実施し、持続可能な循環型社会の実現を目指します。

先進的な取り組み

「ボトル to ボトル」水平リサイクルは先進的なペットボトルリサイクルシステムであり、資源を繰り返し循環利用できる仕組みです。

市民の皆さまから排出されたペットボトルは、キャップやラベルが外され、異物の混入も無いため高品質な資源となっています。このことが協定締結のきっかけとなり、先進的な取り組みが実施できることになりました。

「ボトル to ボトル」水平リサイクルは新たな化石由来原料の使用を減らし、何度もペットボトルとして再生するため、循環型社会の形成につながります。新たな化石由来原料を使いペットボトルをつくる場合と比べて、C

O₂排出量を削減しゼロカーボンシティの達成に貢献します。

SDGsへの取り組み

ペットボトルを正しくリサイクルすることで、海洋プラスチック問題の解決や地球温暖化対策もあわせ、SDGs目標12「つくる責任使う責任」の達成にも貢献します。

市では、市民の皆さまと各事業者の協力を得ながら、ごみ排出量の削減やリサイクルの推進に取り組めます。

水平リサイクルにご協力ください

ペットボトルのキャップやラベルはペットボトル本体とは違う素材を使っているため、



▲サントリーグループ執行役員 藤原正明様(左)

「ボトル to ボトル」水平リサイクルはできません。また、ペットボトルが汚れていたり、異物が混入していたりするとリサイクルができません。そのため、ペットボトルを排出する際は、キャップやラベルをはずし、すすぎ、つぶして、指定の曜日にごみ集積場所の網袋に入れてください。正しい分別をし、水平リサイクルにご協力をお願いします。

お問い合わせは
クリーン推進課
☎421-6768へ

第7回ご当地イラスト展出品作品募集



第6回優秀賞受賞作品
「八千代 そうび」 作者：サルミ



緑とピンクの色の組み合わせを使って、華やかなイメージにしました。髪の毛、服はやっちをイメージし、バラをアクセントとして所々に足しました。(サルミ)

八千代の魅力を再発見するイラスト展

八千代の街の魅力をイラストにした作品展覧会。様々な八千代市への想い・アイデアがイラストになって表現されます。

誰もが知る名産品の「梨」にはじまり、「八千代台」「勝田台」などの町の名前、「浅間下(せんげんした)」のように、古くからある地名、「村上沖塚遺跡」や「米本城跡」など、八千代の歴史をテーマにしたものまで様々なテーマの作品が一堂に会します。

個性が光る作品ぞろいのご当地イラスト展で、八千代市の魅力を再発見してみてください。

▶期間 3月22日(水)～4月2日(日) ▶場所 オーエンス八千代市民ギャラリーエントランスホール(観覧無料) ▶時間 午前9時～午後8時(月曜休館。祝日の日は翌平日)

作品募集は2月15日(水)まで

八千代市の地名や特徴をキャラクターにしたオリジナルイラストを募集します。

バラや梨などの特産品、地名の「村上」などをキャラクターにして、イラスト作品にしてください。

応募作品の中から奨励賞、館長賞、優秀賞などを選出します。優秀賞に選ばれた作品は、次回「第8回ご当地イラスト展」チラシ表面のメインイラストに使用されます。

なお、賞に選ばれなかった作品も全て展覧会で展示します。

▶対象 千葉県在住の小学生以上の人
▶規格 A4(210mm×297mm)以上、A2(420mm×594mm)以内の平面作品
▶募集期間 1月15日(日)～2月15日(水)必着。毎週月曜日(休館日)は受け取り不可。募集要項など詳しくは、市民ギャラリーなどで配布している応募用紙付きのチラシ、または市民ギャラリーホームページをご覧ください。

お問い合わせは
オーエンス八千代市民ギャラリー
☎406-4116へ

広告

広告